

【e-ネット安心講座】 名古屋市立南陵小学校PTAのみなさま

インターネット・携帯電話の安全な使い方

< 子どもをネット社会の被害者にも加害者にもしないために >



e-ネット安心講座とは:

子どもに迫るネット危機の実態を学び、その予防と問題解決のために、家庭でどのようなネット安全教育を実施すればよいかを考える講座です。

2013年11月22日
e-ネットキャラバン
講師 林 雅樹

1



南陵小学校に来るまで

The image shows a screenshot of the Nanryo elementary school homepage. The header includes the school name in English and Japanese, and a navigation menu with items like 'トップページ', '学校紹介', '年間行事予定', '児童の活動', '学校からのお知らせ', and 'PTAのページ'. Below the header is a map of the school's location and a photograph of the school building.

Overlaid on the screenshot is a diagram titled '【目指す子ども像】「心ゆたかに」' (Target child image: 'Heartily'). The diagram is structured as follows:

- Top Row (Three Pillars):**
 - 体 (Body):** 元気な子 (Energetic child). Description: 自らをもちいき、健康な生活を送る (Take care of oneself and live a healthy life).
 - 徳 (Virtue):** 素直な子 (Straightforward child). Description: 相手の話を聞き、互いの考えを語りあうことができる (Listen to others and share thoughts).
 - 知 (Knowledge):** 考える子 (Thinking child). Description: 自ら学び、疑問事項から疑問を追究できる (Learn on their own and investigate questions).
- Center:** 目標 (Goals).
 - ① 目標に向かって力いっぱい活動する態度を育てる (Cultivate an attitude of working hard towards goals).
 - ② 楽しい生活習慣や学習習慣の定着を図る (Establish enjoyable and learning habits).
 - ③ 自然にわたって豊かな生活をおくる態度を育てる (Cultivate an attitude of enjoying a rich life naturally).
- Bottom Row (Three Pillars):**
 - ① 気持ちのよいあいさつや言葉遣いに心がける (Pay attention to pleasant greetings and language).
 - ② 相手の話をしっかりと聞き、自分の考えを思いっきり伝える (Listen carefully and express thoughts clearly).
 - ③ 自然のすばらしさを自然や動物を通して学ぶ (Learn about nature through nature and animals).
 - ④ ICTを活用した学校の情報教育の発展 (Develop school information education using ICT).
- Bottom Section:**
 - 努力点 (Effort Points):** 一学び合い助け合う子どもの育成 (Cultivation of children who learn together and help each other).
 - 【具体的取り組み】 (Specific Initiatives):** 「縦割りのグループ」異学年交流を行い、学校行事で発表させる (Conduct cross-year exchange in vertical groups and present at school events).

ネット社会の7つの常識

1. 自分のことはまず自分で守る
2. 情報発信の際には法律とマナーを守る
3. ネット上の個人の行動は特定される
4. 怪しいサイトや見知らぬ人に近づかない
5. 群集心理にのらないで冷静な判断をする
6. セキュリティ対策は万全に
7. ネット上のトラブル解決には協力体制で



ネット社会の7つのトラブル

1. 著作権等の違反
2. メールや書き込みでの誹謗中傷やいじめ
3. 誘い出しによる性的被害や暴力行為
4. インターネットショッピングをめぐるトラブル
5. ネット依存による(心身の)健康被害
6. ウイルスの侵入や個人情報の流出
7. 犯行予告等

忍び寄るケータイ依存

健康な生活が営めなくなる。

6

調査報道や事件の背景に

ネット依存の中高生、全国に52万人 PCやスマホ没頭

ネット依存の危険度がわかる質問項目
8項目のうち、5項目以上に当てはまると、ネット依存の疑い

- ネットに夢中になっていると感じているか
- 満足のため使用時間を長くしなければと感じているか
- 制限や中止を試みたが、うまくいかないことがたびたびあったか
- 使用時間を短くしようとして落ち込みやイライラを感じるか
- 使い始めに考えたより長時間続けているか
- ネットで人間関係を台無しにしたことがあるか
- 熱中しすぎを隠すため、家族らにうそをついたことがあるか
- 問題や絶望、不安から逃げるためにネットを使うか

ネット依存の危険度がわかる質問項目

【辻外記子】「使用時間を短くしようとする」とイライラする」などインターネット依存の疑いが強い中高生が推計で全国に52万人いることが、厚生労働省 研究班の調査でわかった。中高生を対象にした全

国規模の調査は初。ソコヤスマートフォンやスマートフォンゲームに没頭し、出ていくと指摘す

研究班（研究代表者）は昨年から無作為に選り、生徒に記入を

第10回 「ネット依存の中高生が約52万人」の波紋、スマホで増幅される依存の連鎖

2013年7月28日、山口県萩市で大雨で川が氾濫した。一部の報道によると、地元の高中生たちはメッセージアプリの「LINE」を使って、地域の人たちに避難を呼びかけるなど、災害情報を伝えた。通行止めなどの情報は、ほかの報道などに比べてLINEの方が早く伝わったという。

この連載では、スマートフォン（スマホ）とそとで動くLINEなどのアプリが10代の青少年に及ぼす影響を書き進めてきた（写真）が、こうした側面が使われたことも共有すべきと考えあえて載せてみた。

子供とネットにかかわる報道では、先週新聞やテレビなどで、厚生労働省の研究班（代表・

どうすれば？

予防と対応

保護者のすばやい対応と子どもに自分を律する心を持たせることが大切です

- ▶ **家庭内ルールを設定**
携帯電話の活用ルールを子どもと一緒に決めましょう。
- ▶ **ケータイを使わない時間帯を設定**
ケータイを使う時間を短くしましょう。
- ▶ **カウンセラーに相談**
遠慮せず養護の先生やカウンセラーに相談しましょう。



広がるネットいじめ

うつ状態などの精神的被害 (気力低下)

〇〇ちゃんなんか感じ悪い...

〇〇って、〇〇らしいぜ!

ウゼえ〜!!

消えろ!!

氏ね!!

えっ!マジ!? キモ〜イぞ

いつも感じ悪いじゃん!!

! 短期間に被害が拡大・深刻化していくことに注意が必要です。

9

どうすれば？

予防と対応

保護者、学校、カウンセラー、警察などとの協力によるすばやい対応が大切です。

- ▶ **サインを見逃さない**
子どものサイン (おびえ、無口、食欲低下等) を見逃さない。
- ▶ **証拠を残す**
書き込みの画面の証拠を残しておく、後の対応がしっかりとできます。
- ▶ **学校や専門家にすぐ相談**
迷わず学校やカウンセラー、警察などに相談しましょう。(相談窓口があります。43へ)



危険なネット誘引

性的搾取、性的被害
(児童買春、援助交際につながる)

引っかけられるかな・・・

実物

会ってみようかな～♡

男子生徒も加害者に

プロフィールやブログも危険

! 性的搾取や性的被害、暴力等にあう可能性があります。

11

どうすれば？

予防と対応

学校、カウンセラー、警察などの協力によるすばやい対応が大切です。

誘い出しを防ぐルールを作る
個人情報教えない、会いに行かない、自分の画像はアップしない等。

サインを見逃さない
お金の使い方、外出の頻度、隠している様子等を見逃さないように。

学校や専門家にすぐ相談
遠慮せず学校や専門の相談窓口にご相談しましょう（電話相談窓口もあります）。

大丈夫ですよ!

電話相談窓口

行っちゃダメ!!

12

ネット詐欺の巧みなワナ

ネット詐欺の手口



13

どうすれば？

予防と対応

消費者センター、警察などとの協力によるすばやい対応が大切です。

➡ 保護者と一緒に利用する

家庭では、保護者と一緒に安全なネットショッピングを楽しみましょう。

➡ クレジットカードの管理は厳重に

子どもが勝手に使わないようクレジットカードの管理は厳重にしましょう。

➡ 消費者センターに相談

遠慮せず消費者センターに相談しましょう(電話相談窓口もあ



14

犯行予告は犯罪です！

携帯電話・パソコンから掲示板に子どもが書き込んだ犯行予告でも特定されます。



たとえいたずらでも、犯行予告は犯罪です。
実行者は必ず見つかります。

著作権・肖像権は大切にしよう！

著作権や肖像権を守り合う社会にしましょう。肖像権は、有名人のパブリシティ権と一般人のプライバシー権としてのものの両方があります。



お互いの著作権と肖像権を守り合う社会を
作ることが大切です。

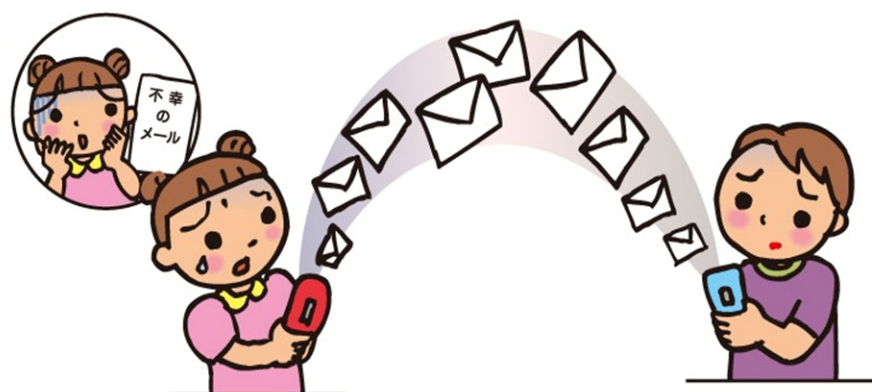
個人情報の流出を防ごう！

パソコンから外部へ個人情報が流出するのを防ごう！



チェーンメール・迷惑メールをうまく処理しよう！

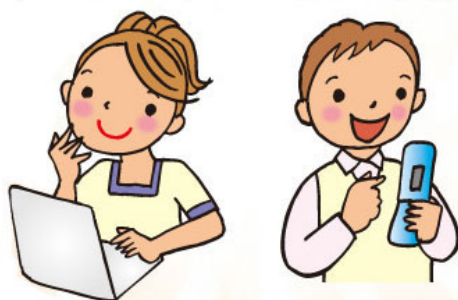
不必要なメールは無視する勇気と正しい判断力を育てましょう。



大きな被害にならなくても、
保護者による丁寧でこまめな対応が必要です。

デジタルネイティブ

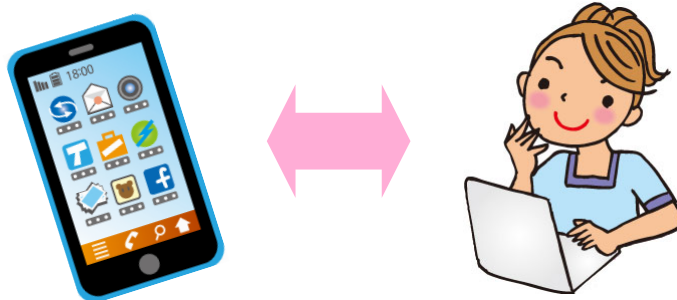
生まれたときから
ケータイ・ゲーム・ネットに囲まれて育ち
それらを使うのが『当然』



4

スマートフォンとは・・・

携帯電話 + パソコン



ケータイと比べると非常に高機能で
アプリ開発や流通が容易

36

無料通話・無料メールアプリ

電話番号・メールアドレス・アドレス帳
プロフィール情報・画像情報などの情報が
企業に収集されている場合も・・・



**利用規約をよく読もう！
信頼のおけるアプリを使用しよう！**

38

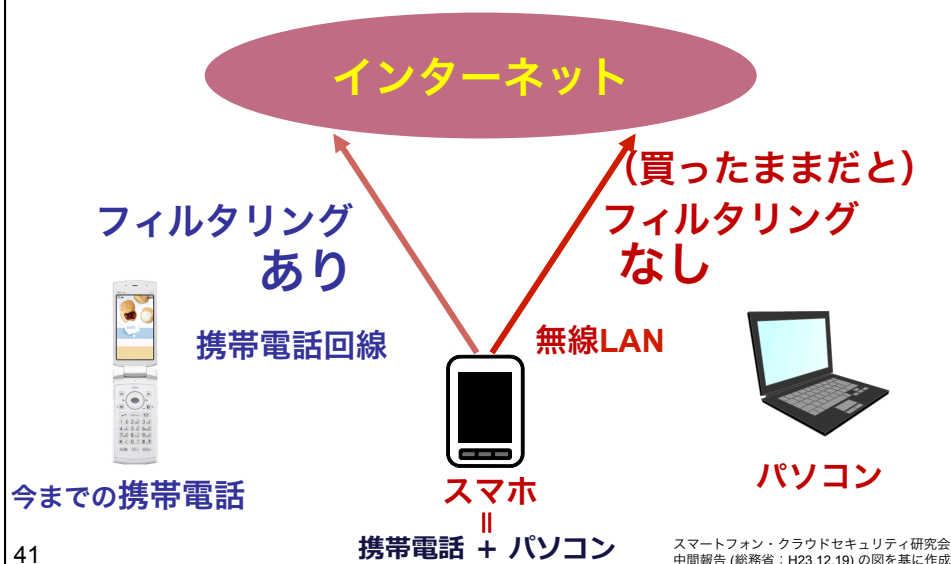
スマホのフィルタリングについて

**無線LAN 経由でのインターネット接続は
フィルタリングがかかっていないことがある！**



40

スマホの接続経路



どうすればいい？

アプリの利用制限

セキュリティ対策

フィルタリング



最新の情報を常に入手しよう

フィルタリング

様々な活用できるフィルタリング（以下写真はその一例です）

- ・ 携帯会社が提供するフィルタリング
- ・ プロバイダーが提供するフィルタリング
- ・ パソコンやスマホにソフトを導入する方式



25

ネット社会の7つの常識

1. 自分のことはまず自分で守る
2. 情報発信の際には法律とマナーを守る
3. ネット上の個人の行動は特定される
4. 怪しいサイトや見知らぬ人に近づかない
5. 群集心理にのらないで冷静な判断をする
6. セキュリティ対策は万全に
7. ネット上のトラブル解決には協力体制で



保護者と子どもが
一緒に誓う

7つの約束

保護者が、子どもをネット危機から守るための「7つの約束」

1. 大人も子どももルールやマナーを守ります
2. ネットで知り合った人とは会いません
3. 家庭のルールを作ります
4. いじめはしません、見逃しません
5. トラブルは大人に相談します
6. 加害者にも被害者にもなりません
7. 大人の携帯電話を勝手に使いません

27

ご清聴ありがとうございました。

安心インターネットライフ★ガイド

編集／発行 一般財団法人 マルチメディア振興センター

〒105-0001

東京都港区虎ノ門3-22-1 秀和第二芝公園三丁目ビル

TEL.03-5403-1090 / FAX.03-5403-1092

E-mail:e-netcaravan@fmmc.or.jp

URL:http://www.fmmc.or.jp

編集主幹 田中博之(早稲田大学大学院教職研究科・教授)

法律アドバイザー 田島正広(田島総合法律事務所 所長・弁護士)

編集協力 ネット安全モラル学会

28